

東京ケーブルネットワーク株式会社 放送番組審議委員会議事録

開催日時 平成28年6月7日
(15:00～17:00)

開催場所 東京ケーブルネットワーク本社会議室

放送番組審議委員

委員長 (荒川区) 小泉定弘
委員 (文京区) 渡辺泰男、野堀勝明
(荒川区) 山田麻理、齋賀靖佳
(千代田区) 中村建夫、林勇

(委員総数：7人)

当日出席委員

小泉定弘、渡辺泰男、野堀勝明、山田麻理、中村建夫、林勇

(出席委員数：6人)

当日欠席委員

齋賀靖佳

(欠席委員数：1人)

東京ケーブルネットワーク株式会社

代表取締役社長執行役員	土井良一
取締役常務執行役員	藤田幸久
制作部次長	瀬間健司
制作部地域メディアグループ長	大野寛子
制作部番組・編成担当	松尾遼
事務局(書記)	三山巖
司会・議事進行	田畑めぐみ

議事内容

1. 委員会開始の挨拶、出席者紹介、番組審議委員紹介、配布資料説明
2. 社長挨拶（土井社長）

就任経緯

昨年は社長の棟田が出席していたが、この度私が、後樂園スタジアム、札幌後樂園ホテルの社長兼総支配人を経て、昨年6月に社長に就任しました。

当社の取り組みについてご報告

- (1) 昨年からFTTH（Fiber To The Home）化の工事を進めており、サービスも開始しています。これは地域の皆さんにいろいろな意味で役に立つサービスであると考えています。
- (2) 今後、コミュニティチャンネルでは、地域の情報をよりわかりやすく伝えることが必要と思っています。それにともない、地域の皆さんのニーズをよく分析することも併せて行っていききたいと考えています。
- (3) 地域貢献についてももちろん進めていく予定です。詳しくは制作部の担当から説明させます。

3. 制作部の地域貢献について（藤田常務）

弊社のコミュニティチャンネルでは、地域貢献をより進めていきます。

- (1) 地域のお祭りなどをできるだけ生中継で伝えていきたいと考えています。そのため、機材も購入いたしました。これからも数を増やしていきたいと考えています。
- (2) 三区親善少年野球大会を行いました。今年も11月に千代田区管轄の会場で行う予定です。
- (3) ドラマチックフォトコンテスト、今年も開催予定です。すでに荒川区で来年2月に展示会を行う方向で進めています。
- (4) その他、大学講義への協力、Eigaworldcup などにも加わる予定です。区内の中学校での講師や職場体験の受け入れをいたしました。

4. 制作部のより細かい取り組みについて（瀬間）

- (1) 昨年の4月から、防災行政無線をテレビで聞くサービスを開始しました。町の中の無線が聞こえづらいという声にお応えしたものです。いくつかのメディアでも取り上げていただきました。本日現在も稼働中です。その後、江東区にも広がったと聞いています。
- (2) 昨年から科学情報番組を強化しています。ILC科学少年団という番組です。素粒子にかかわる番組で、内容は難しいものの、子供の出演などを通じてわかりやすく伝えていく予定です。岩手県などでも取材や収録を進める予定となっています。
その他、スーパーコンピューターの活用事例を報告する番組についても新たに放送をスタートしました。
- (3) インターネット動画の番組を今年4月から新たにスタートしました。毎週金曜日の夜、その週放送の番組に出演いただいたタレントを呼び、地域情報や撮影秘話などをお話しいただいています。若い人向けのコンテンツと認識しております。

5. 番組告知について（大野）

これまで課題になっていた、番組告知について

- (1) より多くの方に番組を見てもらうために、いくつか改善しました。具体的には、番組放送スケジュールの決定をこれまで以上に早め、余裕をもって番組告知ができるように変更いたしました。
- (2) ホームページの更新を毎週コンスタントに行っています。また、メールマガジンを定期的に発信し、約1,000名の方に見てもらっています。フェイスブックでは、放送当日または前日に発信しています。
- (3) このフェイスブック、ツイッターなどの情報分析を随時行っています。出演者からも発信していただき、またファンの方からも発信していただいております。これまで番組を知らなかった方にもアプローチできるようになりました。

電子番組表について

- (1) 自主制作番組については、毎回内容を細かく掲載しています。
- (2) それ以外の番組については、今後取組を強化する予定です。

6. 昨年度の番組放送内容と今後の方針について（松尾）

昨年度については、生中継を増やしました。

- (1) 神田祭の中継は長い時間行いました。特別な撮影方法も使い、初めての試みも取り入れました。ご好評いただいたものと思っています。
- (2) ほぼ毎日生中継を行うという試み、オクトーバーあらぶんちょライブを行いました。中継を見て現地に来てもらった方などもいたと声をかけていただきました。主催者側、視聴者側双方にとっても生中継が有効であったと感じています。
- (3) 近隣のケーブルテレビ局とも協力して生中継を行いました。高校野球予選、花火大会などがその実績です。特別番組の共同制作も行いました。

今年度の展望について

- (1) あらぶんちょ！ぷらすという番組をスタートしました。あらぶんちょ！についても引き続き行い、地域情報に特化せずに、様々なアプローチを進めています。
- (2) 放送の枠を超えてインターネット番組も行っています。
- (3) 生中継、生放送については今後も変わらず力を入れます。月に一度は生中継を行いたいと思っています。今後は湯島天満宮大祭、根津神社例大祭と続く予定です。

7. 各委員からのご意見・ご要望

小泉委員長

本日の説明を聞いて、これまでより内容が濃くなっていると感じました。

ケーブルテレビというものが身近な情報として親近感を持っています。生中継などを見てダイナミックに変身したと感じている。情報収集もよく行っているし、苦労されているとも感じている。もっとも身近で親近感を持てるのが強みなので、今後も地元で愛されるような番組を目指してほしい。

ドラマチックフォトコンテストは、早いもので7回目となりますが、より良い作品が多くなってきていると感じました。今後の課題として、応募者をより増やす努力をしてほしい。まだまだ良い作品は埋もれていると思っています。

林委員

過去のお祭りの取材実績について、たくさんの方に見てもらいたいと思っています。

今後も千代田区のイベントについてはぜひ取り上げていただきたいと思っています。是非地域に偏りなく、まんべんなく放送、紹介をしてほしい。

中村委員

神田祭については、長いこと中継していただいて感謝している。

湯島天神の祭りについても、以前に比べて盛大になった。祭りの方法についても改善がみられる。いろいろ取材していただいて有意義だと感じています。今後も祭りの取材は続けていただきたいと感じている。

山田委員

地元の者としては、とてもありがたい番組であると感じています。すぐ近くに取材された場所があるというのは親近感を覚えます。より多くのファンを広げられる要素はあると思います。

番組を見ていて感じるのが、番組そのものが記録となってしまっていることです。行きたいと思っても、来年まで行われないので、とても残念。ほとんどのイベントは毎年同じ時期に開催されているので、昨年の映像を使って、事前告知をするような方法で紹介していただければと思います。

生の反響がどのようなものか、わかった方が番組制作にも生かせるので、より分析されるとよろしいのではないかと思います。インターネットでも見ましたが、意見を書き込めるようにできればよりよいと思います。

野堀委員

①以前からあらぶんちょ通信の内容が良くなり、告知がよく行われていると感じています。

②メールの内容についても、見てはいるが、タイトルが同じでマンネリ化している感じがある。タイトルを変えるなりして工夫されてみてはどうかと思う。

③神田祭の放送はよかった。最近は新たに引っ越されてくる人もおり、その人に対して地元情報を知らせるよいきっかけとなるのではないかと思います。

④フォトコンテストを見ており、活動内容としてはとても高く評価しています。もうワンステップ上がるにはどうしたらよいかと考えるのですが、深夜枠を利用して応募作品を一年中流してもよいのではないかと思います。MX TVでヒーリングタイムのようなものを行っていた。参考にされてみてはどうでしょうか。

⑤広告収入を上げる努力をされてみてはどうかと思います。今後、数万円を拠出していただき、撮影するという試みはどうかでしょうか。例えば神社のプロモーションビデオなどを東京ケーブルが受注するような努力も必要ではないかと思います。

⑥お悔みのコーナーを設けられないか検討してほしい。

⑦チャンネルが11と10があるので、性格をしっかりとわけてはどうかと思います。同じものを放送するのではなく、ニーズ別にすみわけしてはどうかと思っています。

補足説明（瀬間）

- (1) 転入者向けDVDを地域の皆さんに配っており、東京ケーブルネットワークの説明もしています。今後も新たな入居者への対策は必要と感じています。
- (2) お悔み情報は、地域の町会情報に載せられればと考えているが、なかなか敷居が高いのが実情。町会情報はインターネット接続が不要となりましたので、PRに力を入れていく予定です。
- (3) 深夜枠は今通販番組を流しています。どのような形でフォトコンテストをPRできるか検討していきたいと思います。
- (4) 中央区向けにも防災行政無線をテレビで聞くサービスの導入を検討中。中央区、千代田区とはっきりわかるように区別して放送できるようにしたいと考えています。

渡辺委員

根津神社で今年9月にお祭りがある。中継していただく方向で話が進んでいるようなので、生中継をしているということを現場でPRするような努力をされてみてはどうかと思う。また、撮影する際には、撮影場所なども工夫されてみてはどうか。神輿を奥まで入れられるようにするなど、主催側であるこちらにも努力する予定です。

8. 補足説明（科学番組について）（藤田）

ケーブルテレビとしては画期的で、あまりお金をかけずに、資料映像などを提供いただいたうえで制作しています。是非ご覧下さい。海外チャンネルからの引き合いなどがあればと願っています。

9. 閉会の挨拶（土井社長）

自身が企業として大切と感じていることは、逆の立場に立つことを忘れないことだと思っている。もし私が逆の立場に立ったらどうかという視点を忘れずに、皆様の声を生かして、今後取り組んでいきたいと考えています。

本日はありがとうございました。

以 上